

## 肱川流域関係機関との情報共有による水防災の意識向上の取組

○肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事会において、出水期前に重要水防箇所を、現地で確認(点検)し、万が一災害が起きた場合にも早急な対応及び連携を行うため関係機関がイメージを持って行動出来るようにする。

日時場所 : 令和元年5月20日(月) 9:30より 肱川・矢落川(国管理区間)における重要水防箇所  
主催 : 肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事会  
参加機関 : 大洲市、大洲警察署、大洲地区広域消防事務組合、松山地方气象台、大洲河川国道事務所、愛媛県

### 現地確認(点検)

- ・東大洲地区における平成30年7月豪雨による被害状況、二線堤やふれ愛パークの貯留機能、都谷川排水樋門の役割について担当者が説明を行った。
- ・新たに完成した惣瀬堤防について、地盤の土となじむまで時間がかかり、洪水の経験がないことから注意が必要であることを担当者が説明した。
- ・漏水時等における水防工法について、担当者が平成30年台風24号時の対応事例を交え説明を行った。
- ・その他、重要水防箇所の確認を行い、出水期前に関係機関と現地状況等について情報共有を図った。

惣瀬地区における確認状況



中島地区における確認状況

